

ピースツーリズム推進懇談会（平成30年度第4回）

平成31年（2019年）2月14日

目次

1	スマートフォン向けコンテンツの周知に向けた取組状況について	3
2	リーフレットの制作について	4
3	懇談会で提起された意見や提案への対応について	
(1)	平成30年度取組	5
(2)	平成31年度取組予定	9
(3)	継続検討事項など	10
4	その他意見交換	10

1 スマートフォン向けコンテンツの周知に向けた取組状況について

(1) スマートフォン向けコンテンツの周知に向けた取組の実施状況

別紙1のとおり（チラシは2月14日現在 1万9千部配架済）

(2) コンテンツの追加

- ・原爆ドームに加えて、本川小学校平和資料館と被服支廠建物内の360度動画を掲載
- ・ピースツーリズムのインスタグラムとツイッターを開設
- ・ニュース&トピックスやイベント情報のコーナーを新設
- ・市民・民間等との連携に係る情報の掲載
広島県立美術館の割引クーポンや特別展情報へのリンク
平和をテーマにした自転車のガイドツアー「sokoiko!」ウェブサイトへのリンク

(3) 利用状況（10月30日～2月12日現在）

ユーザー数（何人がコンテンツを見たか）：5, 531人

（国外では、アメリカ、イギリス、オーストラリア、イタリア、ブラジル等からの利用あり）

日別ユーザー数 最多 149人 最小 17人 平均 52.18人

ページビュー数（ページ数）：30, 179ページ（1人当たり6.9ページ）

(4) 利用者の声

広島駅総合案内所・バスセンター総合案内所において、案内所職員が外国人旅行者に、意見・感想の送付を依頼（メモを添付したチラシ約1,800枚を手渡し）

感想の送付事例

- ・広島は本当の意味で「平和都市」と感じた。今回は一人旅だったが、家族を連れてまた来たい（韓国からの来訪者）

2 リーフレットの制作について

(1) 主旨

スマートフォン以外の手段で周遊できるようなリーフレットを制作する。

- ・徒歩ルート、めいぷる～ぷルートに記載した地図
- ・ピーすくるルートに記載した地図
- ・主な施設の情報・写真
- ・めいぷる～ぷ及びピーすくるの利用方法
- ・市民による発信の取組（被爆体験講話など）

(2) 仕様

- 広島市観光ガイドマップ「ようこそ！広島へ」と同じ様式
 - ・折りたたんだサイズが持ち運びに便利
 - ・既存マップとサイズを揃えることにより、配架しやすい
- 日本語と英語の2種類を各1万部制作（今後は必要に応じて改訂しながら増刷）



(広島駅総合案内所のパンフレットラック)

(3) デザイン案

別紙2のとおり

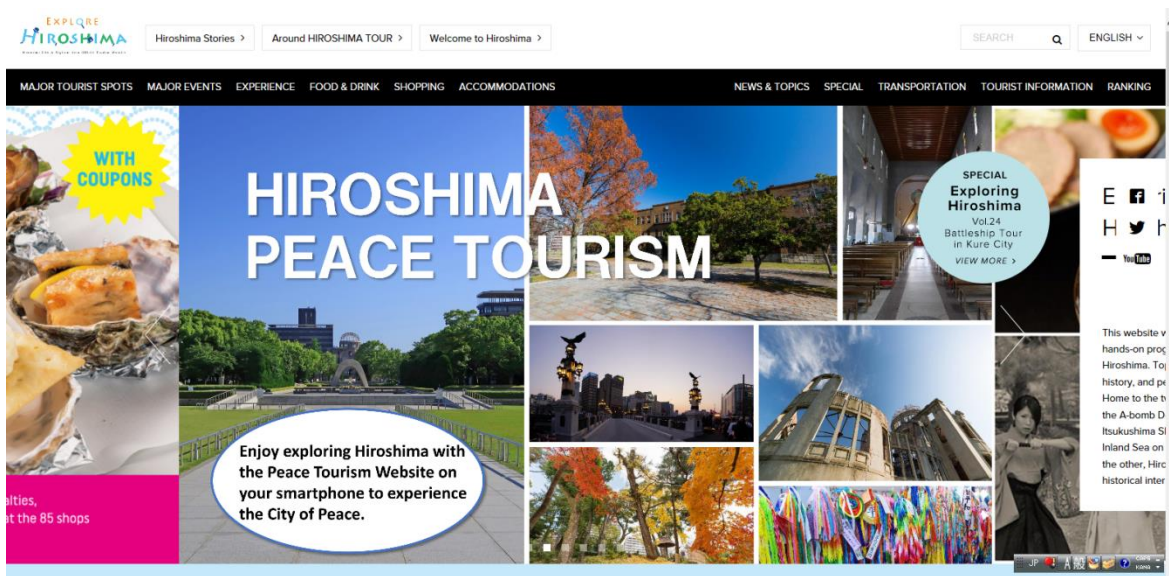
3 懇談会で提起された意見や提案への対応について

(1) 平成30年度の取組

〈平和と文化の一体的な推進によるヒロシマの発信〉

■ 取組事例

- ・スマートフォン向けコンテンツの公開による情報発信
- ・ウェブやSNS、チラシを活用したスマートフォン向けコンテンツの周知
- ・平和記念資料館、現代美術館、広島城の共通入館券の導入の検討 など



(観光情報サイトへの掲載)

■ 課題

- ・スマートフォン向けコンテンツの利用者を増やし、多くの来訪者や市民に施設等を巡ってもらうための効果的な周知



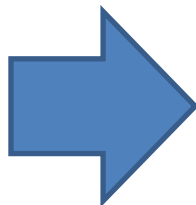
〈平和記念資料館と関連する施設、被爆遺構などの発信力の強化〉

■ 取組事例

- ・世界平和祈念聖堂の説明板の補修



(補修前)



(補修後)

- ・原爆ドームの説明板の補修 (31年3月末までに実施予定)
- ・平和大橋の説明板の新設 (31年3月末までに設置予定)

■ 課題

- ・今年度を実施した説明板などの現況調査結果を踏まえ、新設・改善等が必要な施設等の説明板の整備の推進 (想定 約20箇所)
- ・説明板の設置・内容のあり方の検討 (現行の表示例は別紙3のとおり)

形状・表示内容のひな型

日本語・英語併記

表示の文体・口調

設置者 など

〈市民・民間等との協働体制の構築〉

■ 取組事例

- ・市民と市政(平成31年1月1日号)や広報番組、チャレオ等に設置されたディスプレイに情報を表示するデジタルサイネージにより市民に周知



(デジタルサイネージ)



(市民と市政)

- ・ルート上の関連施設、市民・民間等と連携について協議（スマートフォン向けコンテンツに広島県立美術館入館料の割引クーポンへのリンクを掲載等）
- ・広島市立商業高等学校が主催した市商ピースデパート(平成30年12月)において、ピースツーリズム推進事業を紹介



(ピースデパートの様子)

■ 課題

- ・市民と一体となってピースツーリズムを推進するための機運の醸成や、市民・民間等との連携の推進

〈拠点施設の確保など〉

■ 取組事例

- ・観光案内所等において、スマートフォン向けコンテンツを来訪者に案内



(広島駅総合案内所でのポスター掲示)

■ 課題

- ・拠点施設の目的、必要性等の整理

〈今後の事業推進のための関係機関との調整・チェック機能の構築〉

■ 取組事例

- ・庁内の関係部局への説明会及び個別協議の実施
- ・ピースツーリズム推進懇談会開催による意見交換の場の設定 など

■ 課題

- ・持続可能なピースツーリズムの運営体制の構築

(2) 平成31年度の取組予定 (実施にあたっては関連予算案が議決されることが必要)

〈平和と文化の一体的な推進によるヒロシマの発信〉

■ 取組事例

- ・文化施設を含んだルート等の情報発信を実施

商談会の場などを活用した旅行会社やメディアへのP R

国内向け 広島県観光情報説明会(東京、大阪、福岡、名古屋) (ほか (2018中国地方インバウンドフォーラムの様子)

海外向け 2019中国地方インバウンドフォーラム(アジアの旅行会社との商談会) (ほか



旅行博等イベントでのP R

ツーリズムEXPOジャパン2019(会場：インテックス大阪、来場見込：13万人) (ほか

- ・比治山公園「平和の丘」構想に係る環境整備

現代美術館整備

現代美術による平和発信機能を強化するとともに、施設の魅力向上を図るための改修 (実施設計)

園路環境等の改善を目的に、樹木の間伐やせん定を実施

〈平和記念資料館と関連する施設、被爆遺構などの発信力の強化〉

■ 取組事例

- ・ルート上にある施設等の説明板の改修・新設

(改修) 袋町小学校平和資料館 など

(新設) 峠三吉詩碑、エドモンド・ブランデン詩碑 など

- ・本川小学校平和資料館の休日開館のための整備

- ・旧中島地区被爆遺構の展示整備

平和記念公園内にある旧中島地区被爆遺構の保存・展示整備に向けた検討



(本川小学校平和資料館)

〈市民・民間等との協働体制の構築〉

■ 取組事例

- ・ユースピースボランティア事業

広島市の高校生や大学生が平和記念公園を訪れる外国人に対して、被爆の実相を英語で伝えるガイド活動を支援

〈拠点施設の確保など〉

■ 取組事例

- ・修学旅行向け昼食・被爆体験講話等の会場として、事業者が運営する貸し会議室提供の試験的实施

〈今後の事業推進のための関係機関との調整・チェック機能の構築〉

■ 取組事例

- ・ピースツーリズム推進懇談会の継続開催

市民・民間事業者等との協働体制の構築や、拠点施設の確保などに向けた取組について意見交換

(3) 継続検討事項など

- ・被爆建造物等の保存・継承の推進
- ・資料館群等の連携した事業推進

4 その他意見交換